

第2回

不器用かなと思ったら：DCDに気づく



「なんとなく運動が苦手そう」「道具の使い方がぎこちない」——

そんな子どもたちの“ちょっとした不器用さ”は、実は**発達性協調運動障害（DCD）**の可能性があるかもしれません。

この研修では、日常生活や学校場面でDCDに気づくための視点や観察ポイントを紹介し、その後の適切な機関へのつなげ方や、学校における合理的配慮の実例などもわかりやすくお伝えします。

「どうサポートしたらいいの?」「医療と教育、どう連携するの?」といった疑問へのヒントにもつながる内容です。Q&Aの時間では、実際の現場に即した質問も歓迎です。お気軽にご参加ください。

日程

2025/7/31 (木) 18:30～20:00

内容

18:30～当事者の声を聞く



当事者保護者の方より日常生活や学校生活での困りごとをお話しいたします

18:45～専門家の声を聞く



北先生に専門家としての立場より気づきをお話しいたします

19:15～意見・情報交換



当事者や現場の困りごとを北先生に質問しよう

講師

北 洋輔 先生 (慶應義塾大学)

開催方法

WEB開催 (ZOOMウェビナー)

(※オンデマンド配信は後日有料で配信予定)

参加費

無料 ※申込締切 7/29 (火)

対象

どなたでも可能

医師、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士、保育士、看護師、心理士、教職員、当事者、保護者、福祉支援職など



<ご略歴>

- 東北大学 博士 (教育学)
- 国立精神・神経医療研究センター室長
- 一橋大学 准教授
- 慶應義塾大学 准教授 (現職)

桜十字大手門病院

〒810-0075 福岡県福岡市中央区港2丁目1



080-8955-9152 (担当：脇坂)



sacra.reha@sakurajyuji.jp

お申し込みは
こちらから

